

平成 27 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社フジタコーポレーション  
 代 表 者 名 代表取締役社長 藤田 博章  
 (コード：3370、東証 J A S D A Q)  
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 清 水 清 作  
 (TEL . 0144 - 84 - 8888)

### 第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 11 月 30 日開催の取締役会において、下記のとおり、第三者割当による新株式発行（以下、「本第三者割当増資」といいます。）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、当社における意思決定の公平性と中立性を保つ観点から、割当予定先である当社取締役の藤田博章氏は、特別利害関係人にあたるため、当該取締役会の決議に参加していません。

### 記

#### 1. 募集の概要

( 1 ) 払込期日	平成 27 年 12 月 25 日 ( 金 )
( 2 ) 発行新株式数	90,200 株
( 3 ) 発行価額	1 株につき 429 円
( 4 ) 調達資金の額	38,695,800 円
( 5 ) 募集又は割当方法	第三者割当の方法によります。
( 6 ) 割当予定先及び割当予定株数	藤田 博章 46,600 株 株式会社ベビーフェイス 43,600 株
( 7 ) その他	有価証券通知書を提出しております。

#### 2. 募集の目的及び理由

当社は、飲食店（フランチャイジー事業 11 業態、オリジナルブランド事業 3 業態）及び物販店（フランチャイジー事業 3 業態、オリジナルブランド事業 1 業態）の経営を主たる事業としております。

飲食業界については、企業間の競争は激化し、各企業が多様化する消費者ニーズを捉えるためにしのぎを削っております。また、円安の影響による原材料の高騰及び人材の確保等、厳しい経営環境が続いております。このような状況のもと、当社は商品・サービスの向上及び販売管理費等のコスト削減を行い、顧客満足度の向上と収益改善の両立に努めてまいりました。

平成 27 年 3 月期の業績は、売上高 5,640 百万円（前年同期比 11.6%減）、営業利益 109 百万円（同 36.2%増）、経常利益 51 百万円（前年同期、経常損失 3 百万円）となりました。しかしながら、店舗閉鎖損失 25 百万円及びリサイクル事業に係るたな卸資産評価損 98 百万円等の特別損失 188 百万円を計上したことから、当期純損失は 145 百万円（前年同期、当期純損失 350 百万円）となり、57 百万円の債務超過の状態となったため、当社普通株式は、東京証券取引所における上場廃止基準にかかる猶予期間銘柄（債務超過）となりました。また、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績は、売上高 2,571 百万円（前年同四半期比 9.6%減）、営業

利益 59 百万円（同 38.7%増）、経常利益 45 百万円（同 291.7%増）、四半期純利益 44 百万円（前年同四半期、四半期純損失 32 百万円）となり、着実に改善が進んでいるものの、35 百万円の債務超過の状態となっております。

このような状況において、平成 28 年 3 月期末までの猶予期間内に債務超過の状態が解消できなかった場合には、当社普通株式は上場廃止となります。当社としては、当社普通株式の上場維持は、株主利益の保護及び取引先との安定的な関係構築の観点から、重要な経営課題であると認識しております。そのため、当社は、当期末までに債務超過を解消することを目的として必要となる資本を増強する目的のもと、様々な方法について慎重に検討してまいりました。その結果、短期間で資金調達を行う必要があることから、本第三者割当増資による資金調達が最善の方法と判断いたしました。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額

払込金額の総額	38,695,800 円
発行諸費用の概算額	800,000 円
差引手取概算額	37,895,800 円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、登記費用、発行事務手数料等であります。

#### (2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

差引手取概算額 37,895,800 円は、既存店舗の改装及び設備の入替に係る投資資金に全額充当する予定であります。なお、支出予定時期は平成 28 年 1 月から平成 28 年 12 月までの間を予定しております。また、支出までの資金管理は、当社預金口座にて行います。

### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

本第三者割当増資により調達する資金は、前記「3.(2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」に記載のとおり、既存店舗の改装及び設備の入替に係る投資資金に全額充当する予定であります。当該投資資金については、当社の収益基盤の強化を図り、企業価値の向上に寄与するものであり、ひいては株主価値の向上につながるが見込まれるため、資金使途として合理性があるものと判断しております。

### 5. 発行条件等の合理性

#### (1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本第三者割当増資における発行価額は、本第三者割当増資に係る取締役会決議日の直前営業日（平成 27 年 11 月 27 日）までの直近 3 ヶ月の東京証券取引所 JASDAQ における当社普通株式の終値平均値である 429 円といたしました。本第三者割当増資の発行価額の算定方法につき取締役会決議日の直前営業日までの直近 3 ヶ月の終値平均値を採用した理由は、当社株式が市場における取引高が少なく、株価の短期的な変動が大きいため、一定期間の平均株価という平準化された値を採用することにより、恣意性や特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためであります。また、算定期間を直近 3 ヶ月とした理由は、直近 1 ヶ月では、最近の当社株式の取引高からすると一時的な相場変動の影響を受ける可能性があり、直近 6 ヶ月では、直近の市場価格から乖離する可能性があるためと判断したためであります。なお、当該発行価額は、取締役会決議日の直前営業日の終値 435 円に対して 1.38%のディスカウント率、同決議日の直前 1 ヶ月の終値平均値 440 円に対して 2.50%のディスカウント率、同決議日の直前 6 ヶ月の終値平均値 449 円に対して 4.45%のディスカウント率となっております。

当社は、当該発行価額については、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠して算定されたものであり、会社法第 199 条第 3 項に規定されている特に有利な金額には該当しないものと判断しております。

また、当社監査役3名全員から、当該発行価額は、当社株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準とし、上記指針に準拠して算定されていることから、特に有利な金額には該当しない旨の意見を得ております。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当社の現在の発行済株式数 982,200 株に対して、本第三者割当増資により発行される株式数は 90,200 株であり、9.18%の希薄化（平成 27 年 9 月 30 日現在の総議決数 9,819 個に対する割合は 9.19%）が生じます。しかしながら、「2. 募集の目的及び理由」に記載のとおり、本第三者割当増資は、当社の重要な経営課題である当社普通株式の上場維持を図り、株主利益の保護に寄与するものであります。そのため、本第三者割当増資による発行数量及び株式の希薄化の規模は、合理的な水準であると判断しております。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

藤田 博章

(1) 氏名	藤田 博章
(2) 住所	北海道苫小牧市
(3) 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社代表取締役社長であり、当社の普通株式 179,000 株（発行済株式数の 18.22%）を保有しております。当社は金融機関からの資金の借入 55,018 千円に対して、藤田博章氏より保証を受けております。なお、保証料は支払っておりません。

株式会社ベビーフェイス（非上場）

(1) 名称	株式会社ベビーフェイス	
(2) 所在地	奈良県奈良市松陽台 3 丁目 1 - 22	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 利幸	
(4) 事業内容	カフェレストラン「ベビーフェイスプラネット」の店舗展開 他	
(5) 資本金	1,000 万円（平成 27 年 9 月 30 日現在）	
(6) 設立年月日	平成 15 年 10 月	
(7) 発行済株式数	200 株（平成 27 年 9 月 30 日現在）	
(8) 決算期	9 月 30 日	
(9) 従業員数	7 名（平成 27 年 9 月 30 日現在）	
(10) 主要取引先	一般顧客、フランチャイズ加盟店	
(11) 主要取引銀行	株式会社南都銀行	
(12) 大株主及び持株比率 （平成 27 年 9 月 30 日）	田中 守	90.00%
	田中 久子	10.00%
(13) 当事会社間の関係		
資本関係	当該会社は、当社の普通株式 10,000 株（発行済株式数の 1.01%）を保有しております。	
人的関係	記載すべき関係はありません。	
取引関係	当社は当該会社と締結したフランチャイズ契約に基づいて、「ベビーフェイスプラネット」店舗をフランチャイジーとして展開しております。	
関連当事者への 該当状況	記載すべき関係はありません。	

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	
純 資 産	388 百万円	459 百万円	517 百万円	
総 資 産	506 百万円	532 百万円	638 百万円	
1 株 当 たり 純 資 産	1,940,724 円	2,293,564 円	2,585,198 円	
売 上 高	357 百万円	318 百万円	405 百万円	
営 業 利 益	134 百万円	110 百万円	158 百万円	
経 常 利 益	140 百万円	112 百万円	175 百万円	
当 期 純 利 益	85 百万円	70 百万円	58 百万円	
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	426,603 円	352,839 円	289,607 円	
1 株 当 たり 配 当 金	-	-	-	

割当予定先である藤田博章氏については、反社会的勢力との関係を有していないことを既に確認しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しております。

割当予定先である株式会社ベビーフェイスについては、面談等を通じ、割当予定先、当該割当予定先の役員または主要株主が反社会的勢力との関係を有していないことを確認しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しております。さらに、割当予定先から反社会的勢力との関係を有していない旨の確認書を受領しております。

## (2) 割当予定先を選定した理由

前記「2. 募集の目的及び理由」に記載のとおり、当社は、株主利益の保護及び取引先との安定的な関係構築の観点から、当社普通株式の上場維持を図ることが重要な経営課題であると認識し、資本増強策を慎重に検討してまいりました。

このような背景に鑑み、当社の資本増強の必要性について理解を示していた株式会社ベビーフェイスに、改めて経営環境、経営方針及び本第三者割当増資の目的等を説明したところ、当社の企業価値向上の方向性についてご理解いただいたことから、当該企業を本第三者割当増資の割当予定先として選定いたしました。

当社は、当該企業と締結したフランチャイズ契約に基づいて、「ベビーフェイスプラネット」店舗をフランチャイジーとして展開しております。今後、当該企業とさらなる関係強化を図ることにより、「ベビーフェイスプラネット」店舗の収益基盤の強化が見込め、当社の競争力の向上につながるものと考えております。

また、当社代表取締役社長である藤田博章氏については、藤田博章氏から本第三者割当増資を引き受け、早期の業績回復を図りたいとの説明を受け、本第三者割当増資の割当予定先として適切であると判断し、選定いたしました。

## (3) 割当予定先の保有方針

当社は、各割当予定先が本第三者割当増資により取得する当社株式を中長期的に保有する方針であることを確認しております。

なお、当社は、割当予定先が払込期日から2年以内に本第三者割当増資により発行される当社株式の全部または一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社へ書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること及び当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、各割当予定先から確約書を取得する予定であります。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社としては、藤田博章氏については預金通帳の写しを確認し、株式会社ベビーフェイスについては平成27年9月期の財務諸表を確認した結果、本第三者割当増資の払込みについて問題はないと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前(平成27年9月30日現在)		募集後	
藤田 博章	18.22%	藤田 博章	21.03%
GMOクリック証券株式会社	4.99%	株式会社ベビーフェイス	4.99%
フジタコーポレーション従業員持株会	4.75%	GMOクリック証券株式会社	4.57%
株式会社ダスキン	4.59%	フジタコーポレーション従業員持株会	4.35%
藤田 健次郎	4.46%	株式会社ダスキン	4.20%
藤田 竜太郎	4.43%	藤田 健次郎	4.09%
株式会社ラックランド	4.33%	藤田 竜太郎	4.06%
福室 太郎	3.81%	株式会社ラックランド	3.97%
フジタコーポレーション役員持株会	3.43%	福室 太郎	3.49%
フジタコーポレーション取引先持株会	2.79%	フジタコーポレーション役員持株会	3.14%

8. 今後の見通し

本第三者割当増資による当社の平成28年3月期の業績に与える影響は軽微であります。中長期的には、調達資金を既存店舗の改装及び設備の入替に係る投資に全額充当することにより、収益基盤の強化が図れ、企業価値の向上に寄与するものと考えております。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当増資は、希薄化率が25%未満であること、支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	6,986,294千円	6,377,772千円	5,640,223千円
営業利益	131,054千円	80,445千円	109,529千円
経常利益	40,463千円	3,542千円	51,055千円
当期純利益	20,664千円	350,469千円	145,195千円
1株当たり当期純利益	23.18円	393.08円	154.43円
1株当たり配当金	-	-	-
1株当たり純資産	418.55円	23.67円	58.17円

(注)平成25年10月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割を考慮し、遡及して1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産を調整しております。

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成27年9月30日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	982,200株	100%

(注)平成27年9月30日時点において、潜在株式はありません。

(3) 最近の株価の状況

最近3年間の状況

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
始 値	670 円	620 円	600 円
高 値	850 円	1,010 円	700 円
安 値	415 円	500 円	417 円
終 値	699 円	600 円	464 円

(注) 平成25年10月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割を考慮し、遡及して株価を調整しております。

最近6か月間の状況

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始 値	464 円	454 円	470 円	476 円	445 円	408 円
高 値	470 円	547 円	511 円	486 円	461 円	438 円
安 値	446 円	447 円	450 円	406 円	392 円	399 円
終 値	450 円	473 円	474 円	461 円	400 円	420 円

発行決議日の前営業日における株価

	平成27年11月27日
始 値	435 円
高 値	435 円
安 値	435 円
終 値	435 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

(1) 払込期日	平成26年9月17日
(2) 調達資金の額	44,028,200 円(差引手取概算額)
(3) 発行価額	1株につき497 円
(4) 募集時における発行済株式数	891,600 株
(5) 当該募集による発行株式数	90,600 株
(6) 募集後における発行済株式総数	982,200 株
(7) 割当先及び割当株数	株式会社ダスキン 30,100 株 株式会社ラックランド 20,100 株 株式会社ランシステム 20,100 株 藤田 博章 10,300 株 株式会社ベビーフェイス 10,000 株
(8) 発行時における当初の資金用途	既存店舗の改装、設備の入替及び新規出店に係る投資資金
(9) 発行時における支出予定時期	平成26年10月から平成27年3月までの間
(10) 現時点における充当状況	上記用途に充当いたしました。

11. 発行要項

(1) 募集株式の種類及び数	普通株式 90,200 株
(2) 払込金額	1株につき429 円
(3) 払込金額の総額	38,695,800 円
(4) 増加する資本金の額	19,347,900 円

( 5 ) 増加する資本準備金の額	19,347,900 円
( 6 ) 募集又は割当方法	第三者割当の方法によります。
( 7 ) 割当予定先及び割当予定株数	藤田 博章 46,600 株 株式会社ベビーフェイス 43,600 株
( 8 ) 払込期日	平成 27 年 12 月 25 日 ( 金 )

以 上